

○西部清掃工場維持管理の状況に関する情報

【2022年1月】

-一般廃棄物の種類及び処理量

掲載日: 2月22日

廃棄物の種類	1系	2系	3系	計	単位	備考
可燃ごみ	3,837.03	3,642.63	3,568.17	11,047.83	t/月	
他工場焼却灰	369.59	359.94	358.49	1,088.02	t/月	「南部清掃工場」で発生する焼却灰を処理します。
下水汚泥	113.82	57.69	16.24	187.75	t/月	
計	4,320.44	4,060.26	3,942.90	12,323.60	t/月	

-炉内の燃焼温度等

掲載日: 2月22日

項目	1系	2系	3系	単位	測定位置	結果取得日	備考
燃焼ガス温度	1,268	1,278	1,276	°C	スラグホール	2月1日	連続測定の日平均値
集塵機流入ガス温度	170.0	170.2	170.1	°C	集塵機入口	2月1日	〃
排ガス中一酸化炭素濃度	2.0	4.7	5.7	ppm	煙突	2月1日	〃

(排ガス中一酸化炭素濃度は酸素濃度12%換算値)

-堆積ばいじんの除去日

掲載日: 2月22日

減温塔、除塵用バグフィルタに堆積したばいじんは、スクレパー型掻き出し機で連続的に毎日除去します。

-排ガスの測定結果

(排出ガスの濃度は、法規制値よりもさらに低い自主規制値を定め、環境への負荷を最小限にしています。)

ばいじん濃度等掲載日: 2月22日

ダイオキシン類毒性等量掲載日: 2月22日

項目	1系	2系	3系	単位	法規制値	自主規制値	備考
採取位置	煙突	煙突	煙突	—	—	—	
採取年月日	1月5日	1月13日	1月6日	—	—	—	
結果取得日	1月18日	1月21日	1月20日	—	—	—	
ばいじん濃度	<0.002	<0.002	<0.002	g/m ³ N	0.04	0.01	大気汚染防止法
硫黄酸化物(SO _x)	濃度	<1	<1	ppm	1308	50	大気汚染防止法
	K値	<0.006	<0.007	<0.007	—	7.0	
窒素酸化物(NO _x)濃度	32	24	31	ppm	250	50	大気汚染防止法
塩化水素(HCl)濃度	24	21	17	ppm	430	45	大気汚染防止法
一酸化炭素(CO)濃度	1.3	4.4	3.0	ppm	100	30	廃棄物の処理及び清掃に関する法律
ガス状水銀濃度	9.3	20	18	μg/m ³ N	—	—	
粒子状水銀濃度	—	—	—	μg/m ³ N	—	—	
全水銀(Hg)濃度	—	—	—	μg/m ³ N	50	—	大気汚染防止法
ダイオキシン類毒性等量	結果取得日	1月31日	2月3日	1月31日	—	—	ダイオキシン類対策特別措置法
		0.0075	0.010	0.0046	ng-TEQ/m ³ N	0.1	

(ばいじん、窒素酸化物、塩化水素、一酸化炭素、水銀及びダイオキシン類は酸素濃度12%換算値)
 ・7月に自主規制値を超過した1系排ガスのダイオキシン類毒性等量は、改善されていることが確認できました。

-ダイオキシン類総排出量

(施設外に出される物質(排ガス、埋立物、有効利用物)中のダイオキシン類総排出量を、ごみ1トン当たりで表したものを)

掲載日: —

項目	総排出量	単位	法規制値	自主規制値	備考
ダイオキシン類	—	μg-TEQ/t	※	4.25	—

※法規制値は定められていません。